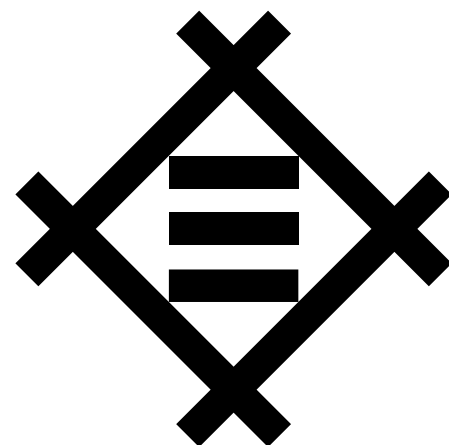


Australia's partner



MITSUMI & CO.

概要



120億豪ドル

三井グループが豪州事業ポートフォリオ全体でマネージしている投資額。



110億豪ドル

過去10年間に納めた連邦法人税、州の鉱山使用料及び資源使用税の金額。



90億豪ドル

オーストラリアにおける当社の年間輸出額（権益ベース）



40

オーストラリアで事業を行う三井グループ会社及びジョイントベンチャーの数。

CEOメッセージ



菅原 正人

Chair & CEO Mitsui & Co. (Australia) Ltd.
Chair Mitsui & Co. (NZ) Ltd.

当社は、旧三井物産が最初の事務所を設立した1901年よりオーストラリアの発展に貢献してきました。今日私たちは、オーストラリア国内上位の輸出業者として長期にわたる価値創造に取り組んでいます。

私たちの未来は、日々新しい挑戦とともに新たな機会に満ち溢れています。グローバルな視点で行う事業スタイルは三井物産の文化であり、幅広いネットワークを利用して生み出す利益は、当社のオセアニアにおける存在意義の向上及びビジネスの成長に貢献します。また、デジタルトランスフォーメーションの推進により持続可能な未来を築き、日々変化するニーズに応えながら、新たなパートナーシップを構築します。

サステナビリティの重要性は年々高まっています。当社は、2050年Net Zero Emissionsをあり姿として掲げ、その道筋として2030年に2020年3月期比でGHGインパクトの半減を目指しています。経済成長とサステナビリティとの間には深い繋がりがあり、私たちはその両方に責任を持って取り組む必要があると考えています。

当社は、オーストラリアの経済成長に貢献し、また、創業当時より受け継がれた誠実且つ社会貢献に焦点を当てた企業理念に誇りを持ち、各種取り組みを鋭意推進しています。

当社事業について

豪州三井物産株式会社は、オーストラリアの国造りに携わってきた長期的パートナーです。

当社はオーストラリアの資源分野においてパイオニアとしての役割を果たしてきました。市場、資本や技術を結び付けることにより、石炭や鉄鉱石プロジェクト開発のための国内初の国際コンソーシアムの形成に携わり、現在も複数プロジェクトに主体的に関与しています。

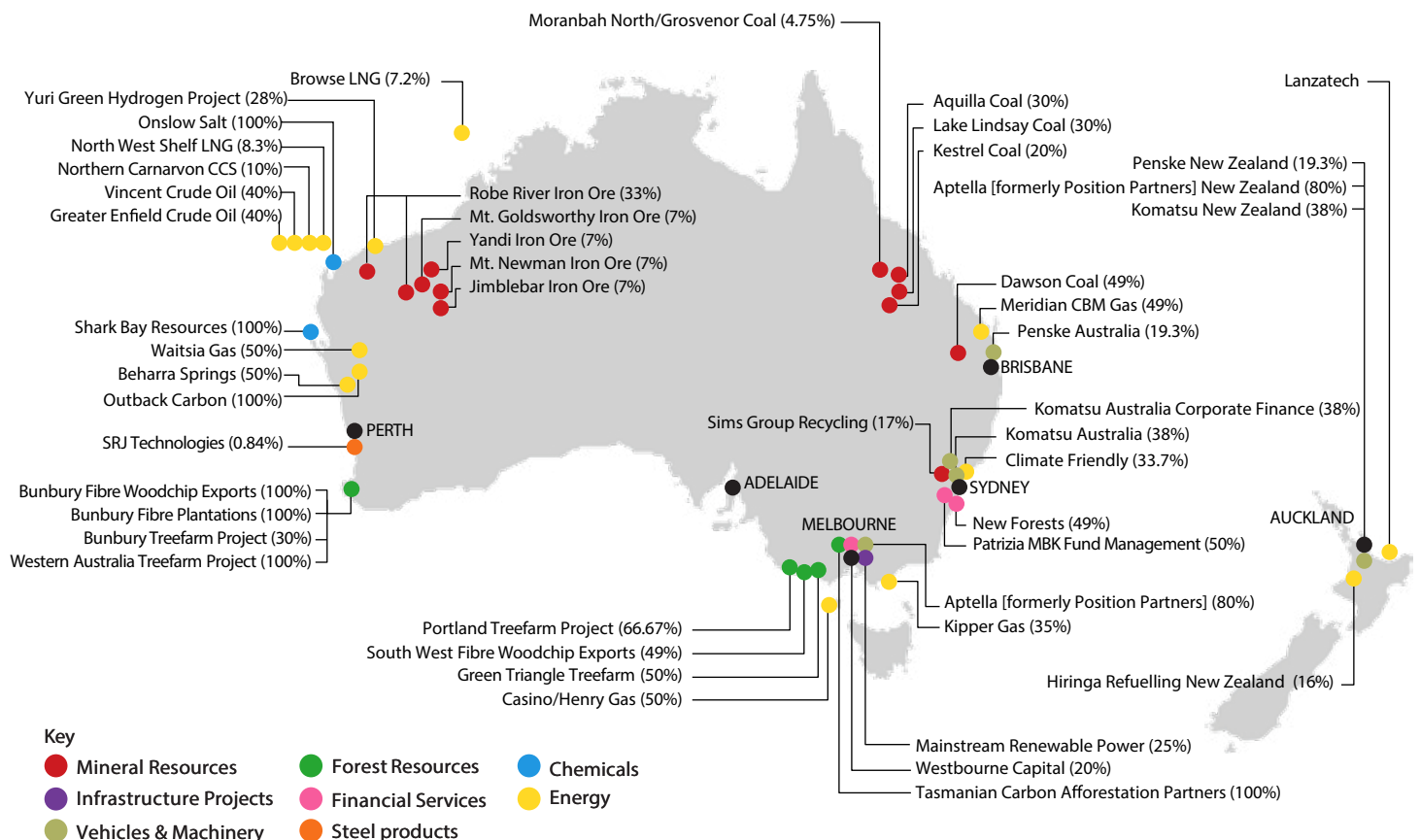
当社は現在、オーストラリアにおける主要な輸出業者であり、投資家でもあります。私たちの多様な事業ポートフォリオには、鉄鉱石、石炭、LNG、石油、ガス、発電、建設、及び、鉱業機械、化学品、鉄鋼製品、ウッドチップ、塩、食料、そして金融サービスなどが含まれ、金融やマーケティング、物流やプロジェクト管理にも精通していることにより、オーストラリア国内のみならず国際的な大手企業とパートナーシップを締結しています。長期間にわたり構築したネットワークを最大限活用

することにより、グローバルでの更なるパートナーシップの強化と各市場への浸透を深めています。また、パートナーとの協業、シナジー効果を発揮することで、オーストラリアにおける当社事業ポートフォリオの価値向上を目指しています。



Mitsui's investments in Oceania

Information is current as of August 2023



明るい未来を築く

「世界中の未来をつくる」は、私たちにとって重要な使命です。事業を通じて地域社会や人々に貢献できるよう努力を続けます。

私たちはESGへの取り組みを中心課題として位置付けています。ESGへの取り組みは、当社事業の持続的な成長だけでなく、私たちのステークホルダーや社会からの信頼につながると信じています。

Environment / 環境

気候変動をはじめとする環境問題に、より一層主導的に取り組みます。

- 自然を基盤とした炭素隔離
– 私たちは、Mitsui Bussan Woodchip Oceania社や Outback Carbon社を通じて、さらにNew Forests社やClimate Friendly社への投資を通じて、植林や原生林再生等の温室効果ガス削減につながる活動に注力し続けます。
- 水素 – Engie社と協同して進める Yuriプロジェクトは、西オーストラリア州のアンモニア製造工場へグリーン水素を供給することで、オーストラリアにおける水素産業のさらなる発展を目指しています。
- 二酸化炭素の回収と貯留 (CCS) – 私たちは、信頼できるオーストラリアと日本のパートナーとともに、西オーストラリア州においてCCSの実行性調査やCCSを活用した低炭素アンモニアの製造に参画しています。

Social / 社会

私たちのオーストラリア社会及び地域社会への影響、および還元的重要性を認識し、社会の発展に貢献するために様々な活動を進めています。

- 当社は、オーストラリアと日本の相互理解と友情の促進を目的として、1971年に三井教育基金 (MEF) を設立しました。オーストラリア全土から選ばれた大学生を、日本への3週間のスタディツアーに招き、日本の文化、社会、ビジネスや人について学ぶ機会を提供しています。
- Mitsui Iron Ore Development社は、Polly Farmer Foundation Alumni Programへの資金提供を通じて、先住民の若者たちの放課後学習の継続や職業訓練への参加、雇用機会の増加を促進・支援しています。

Governance / ガバナンス

すべてのステークホルダーの期待に応え、そして超えるように、ガバナンスやコンプライアンスの強化に取り組み続けます。

- Tax Transparency Report – 私たちはVoluntary Tax Transparency Report Codeを採用し、当社の事業や税務に関し透明性ある情報の提供に努めています。
- サプライチェーンマネジメント – 当社のSustainable Procurement Policyは、サプライヤーに対してそれぞれの事業やサプライチェーンにおける行動指針を定めており、その遵守を求めています。同Policyでは、強制労働や児童労働の禁止、人権の保護、健全な労働環境、環境保護、動物愛護に関わる行動指針を定めています。

Mitsui & Co. (Australia) Ltd.

Head office:

Level 15, 101 Collins Street, Melbourne VIC 3000, Australia

Telephone (61-3) 9605-8800

Website www.mitsui.com/au

Photos on front cover reproduced courtesy of Woodside (top) and BHP (second from top)



MITSUI & CO.